## 動物とヒトの誕生

□ 00 I グウリムシやミカヅキモのように、からだが I 個の細胞からなる生物はどのように仲間を増やすか	☆☆	W A #
□002 多細胞生物が仲間を増やすためには、ふつう何が必要か	,,,,	光合成
	***	葉緑体
□003 卵をつくるのは、おすめすどちらの、何という器官か 	***	二酸化炭素
□004 精子をつくるのは、おすめすどちらの、何という器官か	<b>☆☆☆☆</b> ☆	水
□005 卵と精子が一つになることを何というか	<b>ጵ</b> ጵጵጵጵ	日光のエネルギー
□006 背骨がある動物のことを何というか	***	でんぷん
□007 セキツイ動物を5種類あげよ	<b>ጵ</b> ጵጵጵጵ	水にとける糖に変わる
□008 水中で受精する生物はおもに何類がいるか	<b>☆☆☆</b> ☆	師管
□009 水中で行われる受精を何というか	**	あたためたアルコール につける
□010 体外受精する生物の卵の特徴は何か		
	<b>☆☆☆</b>	二酸化炭素を吸収させ るため
□OII めすとおすが交尾をして、精子を送り込んで行う受精を何 というか	***	
		るため
□□□□ というか □□□□ 受精卵がめすの体外にあり、そこから子が産まれることを	***	ヨウ素液
□ 2 受精卵がめすの体外にあり、そこから子が産まれることを 何というか □ 2 受精卵がめすの体内で成長してから、子が体の外にでてく	***	ヨウ素液酸素
□ 011 というか □ 012 受精卵がめすの体外にあり、そこから子が産まれることを 何というか □ 013 受精卵がめすの体内で成長してから、子が体の外にでてく る産まれ方を何というか	*** ***	ョウ素液酸素

□016	ウミタナゴやグッピーなど、養分をもった受精卵がめすの 体内でふ化する産まれ方を何というか	☆	全身
□017	陸上で産まれる卵の特徴は何か		
	TIE CZ SC T S O M S N T T P N T T T T T T T T T T T T T T T	**	発芽・開花のとき
□018	ニワトリなどの卵の殻の役割は何か	***	
		ииии	放出する
□01 <i>9</i>	魚類・両生類・ハチュウ類・鳥類・ホニュウ類のうち、体 外受精するものはどれか	$\Delta \Delta \Delta$	T
□020	魚類・両生類・ハチュウ類・鳥類・ホニュウ類のうち、体 内受精するものはどれか		石灰水_
		<b>☆☆☆</b>	酸素
□02I	魚類・両生類・ハチュウ類・鳥類・ホニュウ類のうち、か たい殻を持つ卵を産むものはどれか		
		$\triangle \triangle \triangle \triangle$	二酸化炭素
□022	魚類・両生類・ハチュウ類・鳥類・ホニュウ類のうち、か たい殻を持たない卵を産むものはどれか	***	
		MMM	根の根毛
□023	魚類・両生類・ハチュウ類・鳥類・ホニュウ類のうち、胎 生で産まれるのはどれか	***	Nath Artic
□024	魚類・両生類・ハチュウ類・鳥類・ホニュウ類のうち、子 育てをするものはどれか		道管
		<b>☆☆☆</b>	蒸散
□025	魚類・両生類・ハチュウ類・鳥類・ホニュウ類のうち、変 温動物はどれか	~~~	
		**	塩化コバルト紙
□026	外気温に関係なく、体温を一定に保てる動物を何というか	$\Delta \Delta \Delta$	茶の草につけたすの
	角類, 両生類, ハチュウ類, 良粉, ナニュウ粉に <u>八粉</u> せと		葉の裏につけたもの
□027	魚類・両生類・ハチュウ類・鳥類・ホニュウ類に分類せよ ヤモリ、カメ、ペンギン、クジラ	$^{\diamond}$	日差しの強いとき
	魚類・両生類・ハチュウ類・鳥類・ホニュウ類に分類せよ		<u>.</u> 5 -
∐028	魚類・両生類・ハチュウ類・鳥類・ホニュウ類に分類せよ コウモリ、サメ、イモリ、ワニ	<b>☆☆☆</b>	湿度が低いとき
			MEI交が   ISV ⋅ C G
□029	ヒトの精子の大きさはどのくらいか	<b>☆☆</b>	
		NN	蒸散で体温を下げる
□030	ヒトの卵子の大きさはどのくらいか		
		☆ ☆	蒸散
□031	ヒトの受精卵が育つ場所はどこか		
		\$	気孔

□032 受精卵が子宮の壁に取り込まれることを何というか	☆☆☆
□033 受精卵の一部が子宮に入り込んでできる組織を何というか	$^{\lambda}$ $^{\lambda}$ $^{\lambda}$
□034 子宮内を満たし、胎児を保護する液体は何か	<b>☆☆☆</b> ☆
□035 胎児と胎盤をつなぐものは何か	<b>ሉ ሉ ሉ ሉ ሉ</b>
□036 へその緒の中を通る血管は母親と胎児のどちらのものか	<b>ሉ ሉ ሉ</b>
□O37 胎盤で胎児の血液と母親の血液は混じり合うか、混じり合わないか	$\wedge \wedge \wedge$
□038 ヒトの胎児の成長の順に並べよ >ア.男女の区別がつく イ.心臓が動く ウ.髪の毛が生える エ.手足・指ができる	$\Delta\Delta$
□039 ヒトの胎児が誕生するのは平均的に受精後何週とされるか	$\triangle \Delta \Delta \Delta \Delta$
□040 ヒトの胎児の誕生時の平均身長は約何cmか	<b>ሉ ሉ ሉ</b>
□041 ヒトの胎児の誕生時の平均体重は約何gか	$\wedge  \wedge  \wedge$
□042 出産が近づくと母親に起こる、子宮が縮むことによる痛み を何というか	☆☆
□043 母親の体から胎児が出るとき、頭と足のどちらから出るか	☆☆
□044 母親の体から出てきた子が泣き出すことを何というか	**
	AAA

## 動物とヒトの誕生 解答

001	分裂	単細胞生物は、分裂によって仲間を増やす
002	受精	おすの精子とめすの卵からできる受精卵から生物の仲間が増える
003	めすの卵巣	めすの卵巣で卵がつくられる
004	おすの精巣	おすの精巣で精子がつくられる
005	受精	卵と精子が一つになることを受精といい、受精卵がつくられる
006	セキツイ動物	背骨の有無でセキツイ動物と無脊椎動物に分けられる
007	魚類・両生類・ハチュ ウ類・鳥類・ホニュウ 類	セキツイ動物は大きく魚類・両生類・ハチュウ類・鳥類・ホニュウ類の5つに分け られる
008	魚類・両生類	魚類や両生類はめすが水中に産卵し、おすが精子をかける
009	体外受精	水中で産卵する魚類や両生類の受精は体外受精で、めすが水中に産卵し、おすが精 子をかける
010	かたい殻を持たない	体外受精では産卵後に精子をかけるので、卵にかたい殻はない
011	体内受精	ホニュウ類や鳥類、ハチュウ類、昆虫などの多くは体内受精を行う
012	卵生	魚類・両生類・ハチュウ類・鳥類のほか、ホニュウ類のカモノハシは卵生で産まれる
013	胎生	ほとんどのホニュウ類や、魚類のサメ・エイは胎生で産まれる
014	卵生	胎生の受精卵は母体から養分をもらうので養分を蓄えていない
015	成長に必要な養分を蓄 えているから	卵生の受精卵は養分を蓄えているので胎生の卵よりも大きい

016	卵胎生	ウミタナゴ・グッピー・マムシなどは卵胎生で産まれる
017	かたい殻を持つ	陸上で産まれる卵は、卵を乾燥から守るためのかたい殻を持つ
018	乾燥から守る	陸上で産まれる卵は、卵を乾燥から守るためのかたい殻を持つ
019	魚類・両生類	水中で産卵する魚類や両生類の受精は体外受精で、めすが水中に産卵し、おすが精 子をかける
	ハチュウ類・鳥類・ホ ニュウ類	ホニュウ類や鳥類、ハチュウ類、昆虫などの多くは体内受精を行う
021	ハチュウ類・鳥類	ハチュウ類や鳥類の卵は体外受精で陸上で生まれるため、かたい殻を持つ
022	魚類・両生類	魚類・両生類の体外受精では産卵後に精子をかけるので、卵にかたい殻はない
023	ホニュウ類	ホニュウ類は胎生で、親と似た姿で産まれる
024	鳥類・ホニュウ類	鳥類とホニュウ類は親が子の世話をするので、産卵数は少ない
ロンち	魚類・両生類・ハチュ ウ類	魚類・両生類・ハチュウ類の体温は気温や水温によって変わる
026	恒温動物	鳥類とホニュウ類は体温をほぼ一定に保てる恒温動物
027	ヤモリ:ハチュウ類、 カメ:ハチュウ類、ペ ンギン:鳥類、クジ ラ:ホニュウ類	ヤモリは「家守」でハチュウ類、イモリは「井守」で両生類
028	コウモリ:ホニュウ 類、サメ:魚類、イモ リ:両生類、ワニ:ハ チュウ類	ヤモリは「家守」でハチュウ類、イモリは「井守」で両生類
029	約0.06mm	ヒトの精子の長さは約0.06mmで、卵子よりも小さい
030	約0.14mm	ヒトの卵子の大きさは約0.14mmで、養分を含まないため非常に小さい
031	子宮	受精卵は卵管を移動し、受精後約一週間で子宮に到達する

032	着床	受精して約一週間後に受精卵が子宮に着床する
033	胎盤	胎盤の中で母親の血液から胎児の毛細血管へ養分や酸素が受け渡される
034	羊水	羊膜の内側が羊水で満たされ、胎児を保護する
035	へその緒	胎児と胎盤はへその緒でつながり、酸素や養分を受け取る
036	胎児	へその緒の中には胎児の一本の静脈と二本の動脈が通っている
037	混じり合わない	胎児の血液と母親の血液は混じり合うことはない
038	イエアウ	イは受精後4週、エは8週、アは16週、ウは32週ごろのこと
039	38週	ヒトの胎児の誕生は受精後約38週(266日)後になる
040	約50cm	ヒトの胎児の平均身長は約50cmである
041	葯3000g	ヒトの胎児の誕生時の平均体重は約3000gである
042	陣痛	出産が近づくと母親の陣痛が激しくなる
043	頭	足が産道側にある状態を逆子という
044	産声	へその緒からの酸素が止まり、肺呼吸を始めるために産声を上げる